

令和3年度 椎葉村立椎葉小学校 自己評価書

1 教育目標

「ふるさとの自然に学び、互いに伝え合い、たくましく生きる椎葉小の子どもの育成」

2 評価の視点

(1) 児童の様子 (2) 学校経営について (3) 家庭・地域との連携

3 自己評価結果に対する学校関係者評価

【4段階評価 A…できている B…大体できている C…あまりできていない D…できていない】

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価
		達成状況	具体的な方策・改善策結果等	
児童の様子	椎葉小の児童は、安全に気を付けて登下校することができていますか。	A	登校班会等、定期的な指導により、ルールを守ることができた。	A
	椎葉小の児童は、元気な挨拶や気持ちの良い返事をする事ができていますか。	B	校内では改善が見られた。保護者と連携しながら、校外でも習慣化できるよう指導を行う。	C
学校経営について	椎葉小は、意欲的に学習できる取組を行っていると思いますか。	B	児童の実態に沿った授業を目指し、校内研究を進めていく。	B
	椎葉小は、豊かな心の育成及び事故やいじめ、不登校の未然防止の取組を行っていると思いますか。	A	担任、生徒指導主事、養護教諭、管理職が行政と連携をとりながら、不登校など改善することができた。	A
	椎葉小は、意欲的に健康な体づくりができる取組や感染症予防の取組を行っていると思いますか。	B	コロナ禍の中、制限した部分もあるため、今後はさらに十分な運動量を確保できるよう努めたい。	B
	椎葉小は、家庭や地域と連携しながら、椎葉村のよさや伝統文化について学ぶ教育活動を行っていると思いますか。	B	学校行事や総合的な学習の時間に学習内容が点在しているため、整理して見直す必要がある。	B
	椎葉小は、キャリア教育、ICT教育など、時代のニーズに合った教育を行っていると思いますか。	A	タブレット端末やデジタル教科書、学習支援クラウドを活用し、遠隔授業を実施することができた。	A
	椎葉小は、学校便りや学級通信、ホームページ、安心メール等をとおして、迅速で適確な情報発信をしていると思いますか。	A	定期的な学校便りの発行やホームページの更新に加え、安心メールによる迅速な情報を発信することができた。	A
家庭・地域との連携	保護者は、家庭教育や社会教育の重要性を認識して、児童へ教育する役割を果たしたり、親子で地域行事に参加したりしていると思いますか。	B	家庭学習の仕方を発信したり、児童の心の成長を伝えたりするなど、学校からの働きかけが必要である。地域を学ぶ学習も再構築していきたい。	B
	保護者は、学校教育に対する理解を深め、連携したり協力したりしていると思いますか。	A	積極的に関わってくださる保護者が多いため、子どもたちと一緒に育てるといふ共通意識をもって進めたい。	B

【学校運営協議員による意見】

- 何かできることがあれば協力したい。
- いつも熱心に子どもたちをご指導してくださっている。今後も、地域に愛される椎葉小学校であり続けてほしい。
- 参観日、意欲的に学ぶ子どもたちの姿が嬉しかった。一方で、姿勢の悪さが気になった。ルール・マナーとしての姿勢ではなく、椅子に安定して座ることが難しい身体の育ちの未熟さが、都市部と同様、椎葉でも起こっていると実感している。スポーツとしての運動だけではなく、身体の育ちを保障する多様な動きを、学校、家庭、地域で取り入れられると、学習能力や集中力、自己評価のアップにつながるのではないかと感じた。

保護者による学校評価アンケート結果

【4段階評価 A…できている B…大体できている C…あまりできていない D…できていない】

項目	番号	評価項目	評価率(%)			
			A	B	C	D
子どもの様子	1	椎葉小の児童は、安全に気を付けて登下校することができますか。	58.7	36.6	2.4	2.4
	2	椎葉小の児童は、元気な挨拶や気持ちの良い返事をする事ができていますか。	17.1	58.5	19.5	0
学校経営について	3	椎葉小は、意欲的に学習できる取組を行っていると思いますか。	39.0	53.7	2.4	0
	4	椎葉小は、豊かな心の育成及び事故やいじめ、不登校の未然防止の取組を行っていると思いますか。	41.5	48.8	4.9	0
	5	椎葉小は、意欲的に健康な体づくりができる取組や感染症予防の取組を行っていると思いますか。	56.1	31.7	7.3	0
	6	椎葉小は、家庭や地域と連携しながら、椎葉村のよさや伝統文化について学ぶ教育活動を行っていると思いますか。	41.5	48.8	4.9	0
	7	椎葉小は、キャリア教育、ICT教育など、時代のニーズに合った教育を行っていると思いますか。	36.6	53.7	2.4	0
	8	椎葉小は、学校便りや学級通信、ホームページ、安心メール等をおして、迅速で適確な情報発信をしていると思いますか。	65.9	26.8	2.4	0
家庭・地域との連携	9	保護者は、家庭教育や社会教育の重要性を認識して、児童へ教育する役割を果たしたり、親子で地域行事に参加したりしていると思いますか。	34.1	48.8	12.2	0
	10	保護者は、学校教育に対する理解を深め、連携したり協力したりしていると思いますか。	36.6	56.1	2.4	0

「椎葉小の児童をどういう人間に育てたいと思われますか。また、そのために教育の当事者として何ができると思われますか。」という質問に対するご意見について

- 十分素直ですが、困った時にはすぐ話せる環境は今後も必要かと思いました。
- 地域の良さをたくさん知ってほしい。そのためにも、高齢者との関わりをもって、椎葉のいろいろなことを教えてもらったり、地域の人と交流したりする機会があれば良いと思う。
- 誠実で礼節のある行動がとれる児童。職員間で気持ちの良い挨拶や和気あいあいとしたやり取りを見たり、聞いたりすることで、きっと子どもたちの何かしら行動が変わるのではないかなと思います。家庭でも同じことなので、私たち保護者も手本を示していきます。
- 学校で先生方に挨拶はするようだが、街中で会った時などいつでも挨拶をしてほしい。
- 仕事、スポーツ、学業、趣味全てにおいて、知欲、疑問を持つ→自分で調べる、聞く→学んだ知識・経験を次の世代へ伝える。そういう人に、私も息子もなりたいと思います。
- もっと大きな声で挨拶ができるようになってもらいたい。
- 自ら考え、行動できる。自分の意見を整理し、相手に伝えることができる。相手の気持ちや意見に耳を傾けることができる。このような児童が増えれば良いなと感じます。家庭では、会話・対話を大切に、日頃からどう思うかなどの質問を投げかけたいと思います。

【考察】

- ・ 内容の1番、5番、8番の3項目で高評価をいただいている。
- ・ 2番の項目が最も低い評価であるため、校内だけでなくどのような場所であっても挨拶や返事ができるよう指導し、改善を図る必要がある。
- ・ 9番については、保護者と連携し、地域とのつながりをもった学習内容へと深化させたい。